

## ETロボコン2010関西地区 地区独自勉強会2

平素は、ETロボコンへの参加ありがとうございます。このたび、ETロボコン関西地区実行委員会主催で、7月に開催しました地区独自勉強会1に続き、第2回目の地区独自勉強会を開催することとなりました。9月の地区大会を振り返り、チャンピオンシップ大会や来年のETロボコン活動の準備を始めませんか？この勉強会は、ETロボコンをとおして組込み技術のスキル向上を目指すみなさんの相談の場、参加者同士の交流の場をご提供するとともに、今後役立つセッションをいくつか用意しております。

1日十分に学ぶことが可能なセッションを用意しました。当日は、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

### 1. 開催日時 2010年11月6日(土) 9:30 ~ 17:30 (9:00 受付開始)

### 2. 開催場所

株式会社富士通ラーニングメディア 関西ラーニングセンター アドレス: [http://www2.knowledgewing.com/japanese/m\\_kanshu/FLM/course/map/maphtml/oosaka.htm](http://www2.knowledgewing.com/japanese/m_kanshu/FLM/course/map/maphtml/oosaka.htm)

大阪市中央区城見 2-1-61 TWIN21 MID タワー12F

- ・JR東西線 京橋駅 西出口(東西線のホームを経由)徒歩8分
- ・京阪電鉄 京橋駅 片町口 徒歩8分
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅 4番出口徒歩5分

### 3. 参加申込み方法

参加希望者は、下記の項目を記載、もしくは、別途用意させて頂いております Excel ファイルへ記載頂き、ETロボコン関西地区事務局 [etrobo-kansai-secret@chaboju.com](mailto:etrobo-kansai-secret@chaboju.com) まで申し込みをお願いします。

宛先 : [etrobo-kansai-secret@chaboju.com](mailto:etrobo-kansai-secret@chaboju.com)

件名 : 関西地区独自勉強会2 参加申込み(チーム名)

本文 :

- ・チーム名 :
- ・参加地区 :
- ・代表者名 :
- ・連絡先電話番号 :
- ・連絡先メールアドレス :

<参加者1>

氏名 :

希望セッション : (午前1)A-X、(午前2)B-X、(午後1)C-X、(午後2)D-X

<参加者2>

氏名 :

希望セッション :

※以降、希望人数分記載してください。なお、会場の関係上“**人数制限**”が存在します。制限超過の場合には、**【申し込み順】**に受け付けて頂きます。

・懇親会

参加者数 : 人

領収書の有無 : [必要 ・ 不要]

必要な場合はその宛名を記載してください → [                    ]

### <注意>

- ◇ 参加申込みのメールが届きましたら、翌日にはメール受領の連絡を送信アドレス宛に返信します。もし、翌日に連絡がない場合は、再度メール送信をお願いします。
- ◇ **ETロボコンの参加メンバーのみが勉強会にご参加いただけます。**
- ◇ 会場のキャパシティの関係上、応募者多数の場合は、1チームの参加人数を限定させていただくことがありますので事前にご了承ください。その場合は、「参加者1」に記載した方から順に、有効とさせていただきます。最終的に受講いただけるセッションについては、11/1頃に連絡先メールアドレス宛にお知らせいたします
- ◇ 希望セッションは、参加したいセッション番号を、それぞれの時間帯にて記載してください。例) A-1、B-1、C-2、D-1
- ◇ 参加申込みされていない方は、会場にご来場いただいても、入場いただくことができませんのでご了承ください。
- ◇ ゼロヨン大会参加を検討されている方は、NXT 走行体、および開発環境をご持参頂くようお願いいたします。
- ◇ C-3、D-3 セッションについてはETロボコン2010開発支援スポンサーによるセミナーとなります。

### 4. 参加申込み期間 2010年10月12日(火) ~ 2010年10月25日(月)

### 5. 参加費

セッション参加料: 無料

・懇親会参加費用につきましては、1名あたり3500円の参加費用を会費として頂きます。(先着40名までとさせていただきます。)

### 6. その他

インフルエンザやその他やむを得ない事情により、急遽開催日程や場所の変更、あるいは開催を中止させていただく場合がございます。あしからず、ご了承ください。

7. スケジュール

時間	トラック 1	トラック 2	トラック 3	終日トラック
9:00	受付開始			
9:30-	<p><b>【A-1】 組み込みシステム入門（並行処理） 宿口雅弘氏</b></p> <p>ワークショップでお話したように、並行性設計は組み込みシステムの本質的な特徴であり課題です。勉強会では、組み込みシステムの特徴をおさらいした後、並行性設計の考え方を説明します。</p>  <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区運営委員長、イーソル(株)</p>	<p><b>【A-2】 復習！オブジェクト指向の基礎～用語、基礎概念の振り返り～ 松尾圭浩氏</b></p> <p>クラス、オブジェクト、関係、関連、集約、依存、汎化、実現、カプセル化、可視性、継承、ポリモρφイズムなどオブジェクト指向の基礎用語をどれだけ説明できますか？</p>  <p>本セッションでは、これらの用語解説をとおして、オブジェクト指向の基礎概念をおさらいします。</p> <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区事務局長、(株)富士通ラーニングメディア</p>	<p><b>【A-3】 分析を中心とした開発プロセス超入門 岩橋正実氏</b></p> <p>本セッションでは、ゴール指向分析の解説を関西モデルをベースに解説して、モデルと性能の記述の関係を開発プロセスの視点から解説します。</p>  <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区審査委員長、三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)</p>	<p>下記のイベントは、常設イベントとなります。開催時間中、いつでも自由にお越しください。</p> <p>・QA（なんでも相談室）</p> <p>待機している実行委員に、モデルや実装など、ET ロボコンに関する相談が行えます。空いている時間にお気軽にお立ち寄りください。</p>
10:30	休憩			
11:00		<p><b>【B-2】 性能妥当性向上への挑戦～エンジニアのためのロジカルシンキング 水野昇幸氏</b></p> <p>「性能審査の妥当性を高めるため」という課題に向け、ロジカルシンキングの手法を用いた検討方法について、説明を行います。</p>  <p>性能審査における過去の高評価チームについても紹介と評価分析を行います。今後の性能面の検討に役立てて頂ければと思います。</p> <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区技術委員長</p>	<p><b>【B-3】 トレーサビリティ超入門（実装編） 岩橋正実氏</b></p> <p>本セッションでは、オブジェクト指向の本質を体感して頂いて、実装言語に依存しないオブジェクト指向の本質と非オブジェクト指向言語とオブジェクト指向言語を対比しながら初心者を対象に分かりやすく説明します。</p>  <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区審査委員長、三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)</p>	<p>※実行委員によって、回答できる専門分野は異なりますので、“相談相手”と考えてください。</p> <p>・ゼロヨン大会</p> <p>地区大会で高速設計を行ったチームが多いと思います。突発的ですが「ゼロヨン」の大会を行います。関西最速はどのチームか！是非とも「最速」の称号を目指して下さい。</p>
11:30	休憩			
12:00	休憩			
13:00	<p><b>【C-1】 ETロボコンにおける技術トレンド分析 水野昇幸氏</b></p> <p>チャンピオンシップ上位チームが取り入れている技術トレンドについて、2009 チャンピオンシップ/2010 関西地区大会の審査結果を踏まえて紹介を行います。</p>  <p>チャンピオンシップ上位チームの分析も行いますので、モデル評価を高めるためのヒントとなるかもしれません。</p> <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区技術委員長</p>	<p><b>【C-2】 今時のC++基礎 近藤貴俊氏</b></p> <p>C++はその仕様がリリースされてから、今日に至るまでに、多くの利用法の発見がありました。参照とポインタは、どう使い分ける？</p>  <p>リソースリークはどう防ぐ？</p> <p>本セッションでは、実際にコンパイラに触れながら、今時のC++基礎を学びます。なお、教材は可能な限り事前配布します。</p> <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区実行委員、(株)オーグス総研</p>	<p><b>【C-3】 並行性設計を実現する新プラットフォーム UTOS Upwind Technology 社 中村憲一氏</b></p> <p>本セッションでは、リアルタイム OS の機能を最大限に活用する並行性設計について解説し、それを実現する ET ロボコン専用カスタマイズされた新しいプラットフォームである UTOS の活用法について説明します。</p>  <p>※ET ロボコン 2010 開発支援スポンサー</p>	<p>※空き時間に自由に走行して頂き、一定距離の走行タイムを競います。</p> <p>上位 4 チームで 17:00～決勝を行い、最速チームを決定します。</p> <p>(条件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・走行体は 2010 年競技規約のとおりです。(車検なし)</li> <li>・電池は自由(充電式バッテリーも可)</li> <li>・走行コースは当日発表。</li> </ul>
14:00	休憩			
14:30	休憩			
15:00	<p><b>【D-1】 &lt;ミニパネルセッション&gt; 実行委員が選ぶ！もう一度みたい走行名場面集～2010 年関西地区大会～</b></p> <p>関西地区大会 1 日目の競技会を当日のビデオを交えながら振り返ります。実行委員が選ぶ「もう一度みたいあの走行」などミニパネルセッション形式で開催します。今年の走行から翌年への何かヒントを見つけましょう！</p>	<p><b>【D-2】 ソフトウェアテスト入門 宿口雅弘氏</b></p> <p>重要とされながらも手が回らないのがソフトウェアテストです。今回は、品質確保手段、品質保証手段としてのソフトウェアテストの基礎的な考え方を説明します。</p>  <p>講師紹介：ET ロボコン関西地区運営委員長、イーソル(株)</p>	<p><b>【D-3】 開発環境をパワーアップしよう!! Microsoft 社 太田寛氏</b></p> <p>皆さん、制御ソフトのロジックだけ PC 上で確認したい、ロボットのエミュレータを作りたい、走行中のロボットから情報を取得して制御状況をモニターして、走行品質を高めたい、チューニングしてもっと早く正確に走らせたいなんて思いませんか？</p>  <p>そんな開発環境を、Windows や Visual Studio を使って、より早くより簡単に作る方法を解説します。</p> <p>※ET ロボコン 2010 開発支援スポンサー</p>	<p>※ゼロヨン大会参加の走行体、開発環境、電池は、参加者各自でご持参をお願いします。</p>
16:30	休憩			
17:00	休憩			
17:30	閉会式			
18:00	懇親会（居食屋「和民」 京橋 OBP ツイン 21-1F 店）			
-20:00	※1 名あたり 3500 円の参加費用を会費として頂きます。なお、懇親会は先着 40 名とさせていただきます。お申込みはお早めをお願いします。			

